

## 会 議 の 要 旨 ( 議 事 録 )

会議の名称	第34回鳥栖市地域公共交通会議		
開催日時	令和2年6月26日(金) 15:00～	開催場所	市役所3階大会議室
出席者数	22人	傍聴人数	0人
議 題	議案第1号 令和2年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画について(案)【承認】 議案第2号 鳥栖市ミニバスのルート見直しについて(案)【承認】 議案第3号 令和3年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画について(案)【承認】 議案第4号 路線バスの運行ダイヤ見直しについて(案)【承認】		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第 ・委員名簿 ・座席表</li> <li>・議案第1号 令和2年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画について(案)</li> <li>・議案第2号 鳥栖市ミニバスのルート見直しについて(案)</li> <li>・議案第3号 令和3年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画について(案)</li> <li>・議案第4号 路線バスの運行ダイヤ見直しについて(案)</li> <li>・資料 1 路線バス及び鳥栖市ミニバスの利用状況について</li> </ul>		
所 管 課	(課名) 国道・交通対策課 (電話番号) 85-3602		

## 協 議 （ 議 事 ） 録

議 題	第 34 回鳥栖市地域公共交通会議
日 時	令和 2 年 6 月 26 日（金） 15 時 00 分～16 時 00 分
場 所	3 階大会議室
出席者	<委員> 井上委員、伊佐委員、橋本委員、保田委員、泉委員、野崎委員、齊藤委員（代理：天野氏）、 本田委員、江上委員（代理：平井氏）、肥山委員、長委員、今村委員、案浦委員、宮崎委員、 松雪委員、綿谷委員、山下委員、津留委員 <事務局> 国道・交通対策課 4 人

### 《結果》

- 議案第 1 号 令和 2 年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画について（案）【承認】  
議案第 2 号 鳥栖市ミニバスのルート見直しについて（案）【承認】  
議案第 3 号 令和 3 年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画について（案）【承認】  
議案第 4 号 路線バスの運行ダイヤ見直しについて（案）【承認】

### 《意見等》

**議案第 2 号** 令和 2 年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画について（案）

委 員：鳥栖地区循環線、田代地区循環線については、ルートを二つに分割することが示されているが、フィーダー補助系統ということで、幹線系統との整合性を資料の中に入れての方が分かりやすい。旭地区循環線については幹線系統と重複しているため、時間帯を分けるなど考えていただきたい。

事務局：鳥栖地区・田代地区循環線についても幹線系統との接続についてはきちんと整理をし、引き続き補助事業とさせていただきたい。その点も含め、今後協議をお願いしたい。

議 長：次回の公共交通会議で整理されたダイヤが示されるのか。

事務局：次回の会議では、詳細なダイヤもお示ししたい。（幹線系統との接続についても）その中でご確認いただければと思う。

委 員：連続運転時間や左折が難しい箇所については再度協議させていただきたい。

事務局：乗務員の休憩時間については労働基準法等を踏まえながら設定をしていきたい。左折の可否については、運行事業者の御協力もいただき、試走しながらダイヤ等の確認をさせていただきたい。

**議案第3号** 令和3年度鳥栖市地域内フィーダー系統確保維持計画について（案）

委員：高齢者福祉乗車券の購入者数の計上方法は、1人が年2回購入したらそれは1人になるのか、それとも2人になるのか。

事務局：1人が2回購入しても購入者数は1人として数える。

委員：以前、高齢者福祉乗車券のサービスを拡充して欲しいとの声が出ていたと思うがその対応はどのように考えているのか。

事務局：昨年度策定した計画の中ではまだそこまでは踏み出していない。ミニバスのルート見直しなどで利便性を上げることで、高齢者福祉乗車券を使う方を増やしていきたい。

議長：路線バス市内線の年間収支率36.2%の根拠は。

事務局：平成30年度の、市内線が36.2%、広域線が49.4%、ミニバスが31.1%、全体で44.9%という実績を基に現状維持の目標を立て、36.2%で設定している。

**議案第4号** 路線バスの運行ダイヤ見直しについて（案）

議長：大型2種免許を取るにはどの位時間が掛かるのか。

委員：人にもよるが半年程度掛かる。

議長：新型コロナウイルス感染症の影響で、乗務員志望者が増えているということはないのか。

委員：現段階では採用活動を行っておらず、それが現状の乗務員不足に繋がっていると思う。新型コロナウイルス感染症の影響により他業界から人材が入る可能性があり、今後徐々に良くなっていくと考えている。

議長：ただ、免許取得に半年かかるとなれば乗務員を増やすのは難しく、減便も仕方ない面があるかと思う。